

ROM番号

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2L368CNXXXFP

ROM書き込み確認書

受付欄	年 月 日	
	課長印	担当者印

(注)※印をすべて記入ください。

※ 貴社 記入欄	貴社名	TEL 殿 ()	発行 印	責任者印
	発行日	年 月 日		

※1. マスクファイルについて

ご提出いただくマスクファイルの内容については十分にご確認をお願いします。
マスクファイルは、CD-Rまたはセミカスタムコード管理システムにてご提出願います。
また、CD-Rに収めるマスクファイルは一つだけにしてください。

製品型名 R5F2L368CNXXXFP

ファイルコード

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

(16進表示)

マスクファイル名

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

.MSK(英数字8桁)

※2. 書き込み出荷形態オプション

マスクファイル生成ユーティリティのマスクオプションには、必ず次の設定をしてください。

 アドレス:10h データ:01h

※3. ユーザで設定が必要な領域のご確認依頼

フラッシュメモリ上にあるオプション機能選択領域(OFSレジスタ、OFS2レジスタ)、IDコード領域に貴社プログラムで適切な値がROMデータとして設定されていることを、ご確認願います。

 OFSレジスタ OFS2レジスタ IDコード領域

連絡事項(ルネサス→貴社)

注1. 本製品のROM発注は、データフラッシュ領域の書き込みを行います。

注2. ROMデータご確認依頼

当社ではご提出いただいたファイルの内、マスクファイル生成ユーティリティで生成されたマスクファイルのデータによりROM書き込みを行います。したがって、このマスクファイルと生産される製品に書き込まれたROMデータが異なる場合のみ、当社はその責を負います。提出いただくファイルの内容については十分に確認をお願いします。

量産納入の初品にて、必ずシステムとしての機能確認をお願いします。問題があった場合は、早急にご連絡ください。初品納入後、二週間以内にご連絡無き場合には、問題無かったものと判断させていただきます。

注3. マーキング

マーキングは図1の様になります。

XXXXXX R5F2L368CN yyyFP

yyyはROMコード XXXXXXはロットNo.

【図1. マーキング図】

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2L368CNXXXFP

ROM書き込み確認書

ご使用条件について

当社製品検査の参考とさせていただきますので、発注される製品の使用条件についてご記入願います。

(1) 電源電圧は、何Vで使用されますか？

標準 = _____ V

最小 = _____ V

最大 = _____ V

(2) 周囲温度は、何°Cで使用されますか？

標準 = _____ °C

最小 = _____ °C

最大 = _____ °C

(3) リセットは、どのような条件で使用されますか？(複数選択可)

 ハードウェアリセット パワーオンリセット 電圧監視0リセット ウォッチドッグタイマリセット ソフトウェアリセット

(4) 電圧監視0回路は、次のどのような設定で使用されますか？

電圧検出0レベル選択 使用する 3.80V 2.85V 使用しない 2.35V 1.90V

(5) 電圧監視1回路は、次のどのような設定で使用されますか？

電圧検出1レベル選択 使用する 2.20V 2.35V 2.80V 2.95V 3.40V 3.55V 4.00V 4.15V 使用しない 2.50V 2.65V 3.10V 3.25V 3.70V 3.85V 4.30V 4.45V

(6) 電圧監視2回路は使用されますか？

 使用する 使用しない

(7) 高速クロックは、どのような条件で使用されますか？

高速オンチップオシレータ 使用する

周波数

 40MHz 36.864MHz

分周モード

_____ 分周モード

 使用しない 32MHz

XIN-XOUT発振

 使用する 使用しない

発振子タイプ

 セラミック共振子 水晶発振

周波数

f(XIN) = _____ MHz

負荷容量

XIN側 = _____ pF

内蔵帰還抵抗

 使用する

発振停止検出機能

 使用する 外部クロック入力 その他()

XOUT側 = _____ pF

 使用しない()

Ω)

 使用しない

(8) 低速クロックは、どのような条件で使用されますか？

XCIN-XCOUT発振

 使用する 使用しない

発振子タイプ

 水晶発振 その他()

周波数

f(XCIN) = _____ kHz

負荷容量

XCIN側 = _____ pF

内蔵帰還抵抗

 使用する

XCOUT側 = _____ pF

 使用しない()

Ω)

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2L368CNXXXFP

ROM書き込み確認書

(9) システムクロック分周比は、主にどの設定で使用されますか？

- 分周なしモード 2分周モード 4分周モード
 8分周モード 16分周モード

(10) パワーコントロールは、次のどのモードを使用されますか？(複数選択可)

- ウェイトモード ストップモード パワーオフモード

(11) フラッシュメモリは、次のどのような設定で使用されますか？

- CPU書き換えモード 使用する 使用しない
ROMコードプロテクト 使用する 使用しない
低消費電流リードモード 使用する CPUクロック周波数 = _____ kHz 使用しない
イレーズサスペンド 使用する 使用しない
BGO機能 使用する 使用しない

(12) タイマは、次のどのような設定で使用されますか？

- タイマRA 使用する 使用しない
動作モード タイマモード パルス出力モード イベントカウントモード
 パルス幅測定モード パルス周期測定モード
カウントソース f1 f2 f8 fOCO fC32 fC
- タイマRB 使用する 使用しない
動作モード タイマモード プログラマブルワンショット発生モード
 プログラマブル波形発生モード プログラマブルウェイトワンショット発生モード
カウントソース f1 f2 f8 タイマRAのアンダフロー
- タイマRC 使用する 使用しない
動作モード タイマモード インพุットキャプチャ機能 アウトプットコンペア機能
 PWMモード PWM2モード
カウントソース f1 f2 f4 f8 f32 fOCO40M
 fOCO-F TRGCLK
- タイマRD 使用する 使用しない
カウント アップカウント ダウンカウント
動作モード タイマモード インพุットキャプチャ機能 アウトプットコンペア機能
 PWMモード リセット同期PWMモード 相補PWMモード
 PWM3モード
動作クロック f1 f2 f4 f8 f32 fC2
 fOCO40M fOCO-F TRDCLK
- タイマRE 使用する 使用しない
動作モード アウトプットコンペアモード リアルタイムクロックモード
動作クロック f4 f8 f32 fC4
- タイマRG 使用する 使用しない
カウント アップカウント ダウンカウント
動作モード タイマモード インพุットキャプチャ機能 アウトプットコンペア機能
 PWMモード
動作クロック f1 f2 f4 f8 f32
 fOCO40M TRGCLKA TRGCLKB

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2L368CNXXXFP

ROM書き込み確認書

(13) 通信関連は、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | |
|---------------------------------------|---|---|
| UART0
動作モード | <input type="checkbox"/> 使用する
<input type="checkbox"/> クロック同期形シリアルI/O モード | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> クロック非同期形シリアルI/O モード |
| UART1
動作モード | <input type="checkbox"/> 使用する
<input type="checkbox"/> クロック同期形シリアルI/O モード | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> クロック非同期形シリアルI/O モード |
| UART2
動作モード | <input type="checkbox"/> 使用する
<input type="checkbox"/> クロック同期形シリアルI/O モード
<input type="checkbox"/> 特殊モード1(I2Cモード) | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> クロック非同期形シリアルI/O モード
<input type="checkbox"/> マルチプロセッサ通信機能 |
| シンクロナスシリアルコミュニケーションユニット(SSU)
動作モード | <input type="checkbox"/> 使用する
<input type="checkbox"/> クロック同期式通信モード | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> 4線式バス通信モード |
| I2Cバスインタフェース
動作モード | <input type="checkbox"/> 使用する
<input type="checkbox"/> I2Cバスインタフェースモード | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> クロック同期式シリアルモード |
| ハードウェアLIN | <input type="checkbox"/> 使用する
<input type="checkbox"/> マスターモード | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> スレープモード |

(14) DTCIは、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | |
|----------------|---|--|
| 転送モード | <input type="checkbox"/> 使用する
<input type="checkbox"/> ノーマルモード | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> リピートモード |
| 転送回数 = _____ 回 | | |

(15) A/Dコンバータは、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | |
|------------------|--|---|
| A/D入力端子
変換モード | <input type="checkbox"/> 使用する
使用A/D入力端子数 = _____ 本
<input type="checkbox"/> 8ビットA/D | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> 10ビットA/D |
| A/Dクロックソース | <input type="checkbox"/> f1 | <input type="checkbox"/> FOC0-F |
| 分周比 | <input type="checkbox"/> 分周なし <input type="checkbox"/> 2分周 | <input type="checkbox"/> 4分周 <input type="checkbox"/> 8分周 |
| A/Dトリガ | <input type="checkbox"/> ソフトウェア <input type="checkbox"/> タイマRD | <input type="checkbox"/> タイマRC <input type="checkbox"/> 外部トリガ |
| A/D動作モード | <input type="checkbox"/> 使用しない
<input type="checkbox"/> 単発モード <input type="checkbox"/> 繰り返しモード0 | <input type="checkbox"/> 繰り返しモード1 |
| 断線検出アシスト機能 | <input type="checkbox"/> 単掃引モード <input type="checkbox"/> 繰り返し掃引モード | 掃引端子数 = _____ 本
<input type="checkbox"/> 使用しない |

(16) D/Aコンバータは使用されますか？

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
|-------------------------------|--------------------------------|

(17) コンパレータBは、次のどのような設定で使用されますか？

- | | | |
|----------|-------------------------------|--------------------------------|
| コンパレータB1 | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| デジタルフィルタ | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| コンパレータB3 | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |
| デジタルフィルタ | <input type="checkbox"/> 使用する | <input type="checkbox"/> 使用しない |

ルネサス16ビットシングルチップマイクロコンピュータ

R5F2L368CNXXXFP

ROM書き込み確認書

(18) LCD駆動回路は、次のどのような設定で使用されますか？

- 使用する
 使用LCD端子 使用コモン端子数 = _____ 本
 使用しない
 使用セグメント端子数 = _____ 本
- バイアス値 1/2バイアス 1/3バイアス 1/4バイアス
 LCDパネル波形 セグメントパネル波形 ドットマトリックスパネル波形
 使用LCDパネル 5V系 3V系 その他()
 LCDクロックソース f32 fC-LCD
 分周比 2分周 4分周 8分周 16分周
 32分周 64分周 128分周
- 外付け分割抵抗を使用
 LCD電源電圧(VL4)の範囲 最小 = _____ V 最大 = _____ V
 分割抵抗値 1本の抵抗値 = _____ k Ω
- 内部昇圧回路を使用
 VL1の電圧 外部入力電圧 = _____ V 内部生成電圧
 昇圧用コンデンサ CL1-CL2間 = _____ F VL4,VL3,VL2,VL1 = _____ F
 データ表示モード 点滅表示 反転表示 使用しない
 フレーム周波数 = _____ Hz

(19) ウォッチドッグタイマは、次のどのような設定で使用されますか？

- 使用する 使用しない
- カウントソース CPUクロック ウォッチドッグタイマ用低速オンチップオシレータクロック
 プリスケーラ 2分周 16分周 128分周
 アンダフロー周期 03FFh 0FFFh 1FFFh 3FFFh
 リフレッシュ受付周期 25% 50% 75% 100%
- ウォッチドッグタイマ起動選択ビット
 リセット後、ウォッチドッグタイマは自動的に起動
 リセット後、ウォッチドッグタイマは停止状態
- リセット後カウントソース保護モード選択ビット
 リセット後、カウントソース保護モード有効
 リセット後、カウントソース保護モード無効

ご協力ありがとうございました。